

令和2年 自己評価書・学校関係評価書

令和3年3月18日

真庭市立美川こども園

園長 牧原 美恵子 印

1. 美川こども園の教育保育目標

「豊かな人間性や生きる力の基礎を身につけた子どもを育成する」

- ・ 明るく元気な子ども
- ・ みんなと仲良くする子ども
- ・ 思いやりのある子ども
- ・ 根気よく頑張る子ども

2. 本年度の重点目標（課題）

子どもたちが夢中になって遊び込める環境づくりをめざして
～子どもたちの興味や思いを読み取って～

- ・ 子どもたちの姿をしっかりと捉え、興味関心をもっていることや発達や経験に即した環境を整え、意欲的に活動できるようにする。
- ・ 人的環境としての保育教諭の役割を考えていく。
- ・ 普段の生活や活動の中で自然な異年齢児のかかわりがもてるように配慮していく。

3. 園評価の個別評価

評価指標	考 察	園総合評価	評価委員評価 (学校評議員評価)
教育課程・指導計画	職員は園目標を理解し、目標に基づいた指導計画をたてている。保護者にも理解してもらっている。	4	4
行事	コロナ禍のため、行事開催の有無、持ち方等検討を重ねたことが保護者の理解・評価につながったと思う。	3	4
組織・運営	共同・協力の面で難しさを感じるがあった。共通理解を深め、協力して取り組んでいきたい。	3	3
学級経営	園児の発達の理解や気持ちの受け入れが十分できるよう、職員が協力し園児や保護者に向き合いたい。	3	3
特別支援教育	家庭や関係機関との連携や個々に応じた保育ができた。今後も連携を深めていきたい。	4	4
安全管理・保健指導	様々な危険発生時の訓練や園児の健康安全について指導や配慮ができた。訓練の様子も伝えていきたい。	3	4
研修（資質向上）	コロナ禍のため、園外での研修の機会が減った。その分園内研修が充実できれば良かった。	3	3
情報提供・保護者・地域との連携	HP・便り等で情報提供に努め、保護者と連携をとるようにした。地域の方には園に力を貸していただきありがたい。	3	3
小学校との接続・連携	コロナ禍のため、実施できない交流会があり残念だった。園児の様子を見に来てくれたり、連絡を取り合ったりでき、ありがたい。	3	4
子育て支援	送迎時や連絡ノートでのやりとりを大切に、保護者の気持ちを受け止めながら、支援に努めた。	3	3
食育の推進（給食）	保護者・調理員・保育者が連携し、食物アレルギー対応ができた。年齢に応じた食育や保護者への情報提供もできた。	4	4
食事の提供（調理）	マニュアルに沿い、保育者と連携を取りながら、園児の実態に応じた調理形態で提供できている。	4	4

4. その他必要な評価

評価指標	考 察	園総合評価	評価委員評価 (学校評議員)
その他 1			
その他 2			

5. 本年度の重点課題及び総合的な評価結果の考察等（学校関係者評価委員総合所見含）

本年度の重点課題「子どもが夢中になって遊び込める環境作り」では、子ども達が遊び込むためには安心して過ごせる環境が大切であるとの思いから、園児一人一人の内面を理解するように努めてきた。気持ちに寄り添った援助の工夫を行い、何に興味をもち何がしたいのか、そのためにはどのような環境が必要かを考え、共通理解するようにした。しかし、コロナ禍でもあり、クラスでの活動が中心になりがちで、園全体での取り組みが難しい面もあった。

保護者アンケートや学校評議員さんからは、子ども達がいろいろな活動に興味をもって取り組んでいる様子や送迎時や連絡ノートなどで子どもの様子を丁寧に伝える姿勢など、概ね肯定的な良い評価をいただいた。

これからも保護者や地域の方との信頼関係を大切に、職員が協力し合い子ども達の思いに寄り添いながら様々な活動に取り組んでいきたい。職員がより情報共有や共通理解しやすくするための手立てや保護者や地域の方々によりわかりやすく理解していただけるような情報発信の方法等について参考意見をいただいた。これらも取り入れながらよりよい教育保育を実践していきたい。

6. 評価結果・考察等（学校関係者評価委員総合評価）を受けての具体的改善方策等

全職員が揃って話し合いの時間をもつことが難しい中で共通理解し保育を進めていくためには、小さな単位で話し合いの機会をもつなど、話し合いの方法を工夫してみるなどし、より共同・協力しやすい体制を整えていきたい。共通理解をはかりながら、日々の保育や行事について話し合いを深め、教育保育の充実に努めていきたい。また、研修の機会を大切に自分の保育を振り返ったり、次の保育に活かすための場となるようにしていきたい。

保護者との連携では、情報発信の大切さと伝え方の工夫の必要性を感じた。目的を明確に伝える、わかりやすい言葉を使うなど、信頼関係を大切に、気になることを気軽に話し合える関係がさらに築いていけるようにしたい。

今後も業務の見直しや改善を図っていきたい。

（保護者アンケートの結果や園内職員で改善策を話し合ったことなど織り込んで記入する）

学校評議員・園評価基準

評 価	基 準	
4	80%以上の達成度	十分達成されている
3	60%以上80%未満の達成度	概ね達成されている
2	40%以上60%未満の達成度	取り組まれているが、成果が十分でない
1	40%未満の達成度	取り組みが不十分である